

久美浜学園保幼小中一貫教育だより

くみはまこういゅうかぶと山



久美浜学園保幼小中一貫教育

久美浜学園ホームページ：各校園所の様子を掲載、週4回更新を目指します。
「久美浜学園保幼小中一貫教育」で検索、スマホでも閲覧可能

久美浜学園事務局R3.6.9.No.2
(☎82-0079(久美浜中内))

コロナに負けずに粘り強い活動を

緊急事態宣言の延長となり、行事等の延期や縮小が余儀なくされています。中学校合唱祭は延期、同時に6年生の合唱祭参観もできません。小学校運動会は、再々延期。1学期の節目となる行事は、児童生徒に集団としてのまとまりや集団への帰属意識などを育てる大事な教育活動ですので、学校としては形を変えてでも、縮小してでも実施していきたい内容です。今後、学園の行事も含め、様々な取組が計画されています。ワクチン接種が進むなど、少しでも早くコロナが収束し、児童生徒の安心安全が図られるようになることを願います。

多様な授業・活動を展開、学力の充実を目指して



国語で、タブレットのシンキングツールを使って考えを整理したり、数学の練習問題を数多くタブレット上で解いたりしています。



1/25000の地図を使い、自宅から学校までの直線距離を求めます。地図を読む社会の学習です。

画像を撮り春の植物の観察



へちまの芽の出てきた様子をタブレットで記録



多くの質問をタブレットに文字を打ち解答



ハサミを使いエンドウ豆の収穫



田んぼで、園庭の山で泥んこ体験。楽しみながら体の感覚を鍛えて



よもぎ団子クッキング、数を数えたりして



5月に学習の取組を前倒しにして、ドリルなど実施し学力充実週間を取り組んだり、学習基盤づくりとしてベル着やあいさつ運動を取り組んだりしています。また、タブレットの導入で、調べたり観察したり考えを交流したりまとめたりする活動がスムーズにできるようになりました。高速カラープリンターの導入で、学習教材もカラーで安価に使えるようになりました。コロナに負けず、多様な学習や活動が園所、学校で展開されています。

工夫しながら進める教職員の会議や交流、「対話と理解」を目指し…



普通であれば、紙面交流になっても仕方のない状況の全体会（教職員の年度初めの会議）でしたが、オンラインの会議ができました。全体でのあいさつや説明のあと、部会ごとに分かれて顔を見ながら会議をしました。（4/30）



連携部会は、会場を分けて部員が集まって会議をしました。保幼小や小中など校種をこえて集まる部会もありました。子どもたちの様子の交流ができました（5/25）

6月に計画している教員の全体研修（授業参観）は一斉にはできません。中学校の校内公開授業7回を園所、小学校にも案内を出し、少人数に分散して参観します。



中3理科、塩酸の電気分解の実験



中3数学、平方根の学習、 $\sqrt{\quad}$ の計算

学習規律、生活規律、当たり前のことがしっかりできること



落ち着いて学習を進める1年生



生徒会のSDGsの取組説明。これから様々な取組が始まります。



先生の話をしっかり聞く5歳児たち



中学校部活動。技術の向上、チーム力の向上、うまくなるためには強い規律が求められます。毎日、真剣な練習を続け、短期間で一気に力をつけていきます。

